

12 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

警告 部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本) 千葉県流山市南流山 2-27-6




TEL 04-7150-5991

技術サービス(西日本) 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON にしても液晶ディスプレイが点灯しない	電源コンセントに電気がきていますか	作業場の電源に電気が来るようにセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください
	電源プラグまたは差し込みプラグが破損していませんか	※電源コードまたは差し込みプラグを交換してください
	コントロールユニット裏面のヒューズが切れていませんか	ヒューズを交換してください
連続運転 OFF の時エアペダルを踏むが圧着レバーが降りない(ピッという音はする)	エアペダルを踏んだときエアスイッチ本体側に内蔵されているマイクロスイッチからカチッという音がしていますか	カチッという音がしていない場合 →※エアスイッチ本体側を交換してください カチッという音がしている場合 →※コントロールユニットの交換が必要です
	-----	※マイクロスイッチの故障が考えられますので交換が必要です
連続運転 OFF の時エアペダルを踏むが圧着レバーが降りない(ピッという音がしない)	エアペダルホースが確実にエアスイッチ本体に差し込まれていますか	エアペダルホースを確実にエアスイッチ本体側のエルボに差し込んでください 差し込まれている場合 →※コントロールユニットの交換が必要です
加熱ランプは点灯しているが。ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていますか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒(青)線がはずれていませんか	※電極にきているトランスからの黒(青)線を確実に取り付けてください
	-----	※コントロールユニット内部のトライアックの故障が考えられますので交換が必要です

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

このような時は	ここを確認してください	対処方法
ヒーターが切れやすい	加熱時間の設定が長すぎませんか	シールができる最短の加熱時間に設定してください
	冷却時間の設定が短すぎませんか	冷却時間を充分にとるよう設定してください
	ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	ガラステープ、サーコンシートを交換してください
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
シールがきれいにできない	圧着レバーやフレームが熱くなっていますか (加熱時間が変化しなくても圧着レバーやフレームの温度が上昇すると袋(フィルム)が溶け出すことがあります)	圧着レバーやフレームが冷めるのを待ち、作業間隔を長めにあけてご使用ください
	フローガラスシート、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴム(白)が破損していませんか	フローガラスシート、ガラステープ、サーコンシート、シリコンゴム(白)を交換してください
	冷却時間の設定が短すぎませんか	冷却時間を充分にとるよう設定してください
	袋(フィルム)の厚みに応じた圧力設定になっていますか	圧力調整ナットの調整を行ってください
シールの仕上がり状態が左右で異なる(片方だけが溶けるなど)	シリコンゴム(白)の片側だけが消耗し、へこんでいませんか	シリコンゴム(白)を交換してください
	圧着レバーが降りた時に圧着レバーとフレームの間に片側だけに隙間がありませんか	隙間がある場合はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
電源スイッチが自動的に OFF になった 加熱ランプが点灯したままでヒーター、フローガラスシートが焼けてしまう	-----	※コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です
ディスプレイ表示が  を点滅する	-----	●マイクロスイッチの故障が原因ですのでマイクロスイッチを交換するかお買い上げ販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
ディスプレイ表示が  を点滅する	袋(フィルム)の厚みに合った適切なシール圧力調整が設定されていますか。時計方向にシール調整ナットを回しすぎていませんか	●レバーが降りたままになっている場合は中止ボタンをまず押して初期状態に戻してください。「10 シール圧力の調整方法」(→P.23)を参照して、適切な調整を行ってください
ディスプレイ表示が  を点滅する	近くにノイズを発生させているものがありますか	●中止ボタンを押して作業を再開する ●頻繁に 3333 が表示する場合は近くに高周波装置が使用されていないか確認してください。使用されている場合はできるだけ製品から離して使用するか同じコンセントに接続しないようにしてください

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。